

2017 年度 小委員会活動成果報告

(2018 年 2 月 13 日作成)

小委員会名	給排水設備の災害レジリエンス調査小委員会	主 査 名：西川豊宏 就任年月：2017 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	環境工学委員会 (水環境運営委員会)	委員長名：岩田 利枝 主 査 名：西川豊宏
設 置 期 間	2017 年 4 月 ～ 2021 年 3 月	
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 極端気候による災害レジリエンスについて、地域特性を踏まえて調査・評価する。 ・ 給排水設備の災害レジリエンスの向上に有効な対策を研究成果として発信する。 ・ 給排水設備の災害レジリエンスの向上に有効な対策を市民にも理解できる情報としての発信を検討する。 	
委員構成 (委員名 (所属))	委員公募の有無：無	
	主査：西川豊宏 (工学院大学) 幹事：進藤宏行 (日建設計総合研究所) 委員：大塚雅之 (関東学院大学)、首藤治久 (広島工業大学)、中野民雄 (静岡文化芸術大学)、水谷国男 (東京工芸大学)、渡辺荘児 (森ビル)、山海敏弘 (建築研究所) 田口茂敏 (墨田区都市計画部)	
設置 WG (WG 名：目的)	無	
2017 年度予算	23,000 円	ホームページ公開の有無：無 委員会 HP アドレス：無

項 目	自己評価
委員会開催数	6 回 (年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は除く)	無
講習会	無
催し物 (シンポジウム・セミナー等) *能力開発支援事業委員会承認企画	無
大会研究集会	無
対外的意見表明・パブリックコメント等	無
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	1. 計画当初の小委員会開催が実施された。 2. 委員会において有益な情報提供と共有がなされ、課題抽出が進んだ。 3. 活動成果は学会大会において情報発信し、来年度以降も継続する。
委員会活動の問題点・課題	1. 研究成果の体系化・発信方法の検討 (課題) 2. 他の学協会、自治体や民間企業との連携 (課題) 3. 委員構成員の拡大 (課題)